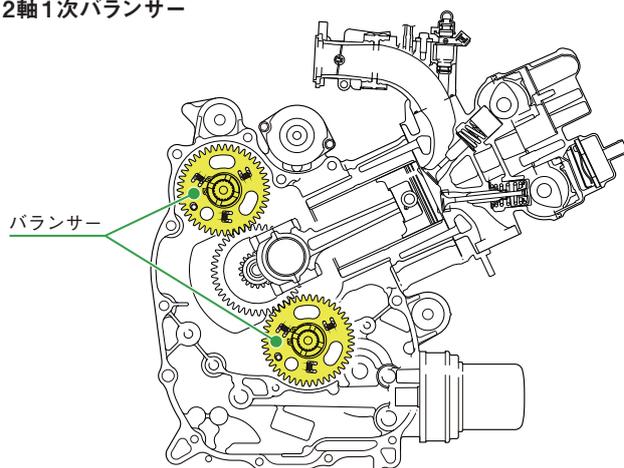


低振動化

シルバーウイングGT<400>は、クラス唯一である水冷DOHC並列2気筒エンジン、3点フルラバーマウント構造、そして2軸1次バルンサーを継承することで、優れた低振動性能を発揮し、GTとしての上質な乗り心地を提供します。また、これまでボディーカバーにビス留めしていたウインドスクリーンを、新設計の高剛性フロントカウルステーとダイレクトに締結することで、高速時に発生するウインドスクリーンのバタツキを押さえ込みました。

また、従来からの快適なライディングポジションをキープしながら、ハンドルパイプの上下方向寸法を30mm短くしハンドル自体の剛性を高めるとともに、スチール製ハンドルロアホルダーとハンドルポストを一体鍛造型へと一新。さらにステムとの締結部のボルトサイズを変更することで、剛性の最適化を図り、ハンドルとミラー部をさらに低振動化させました。これらの見直しを図ることで、そのシルキーな乗り心地に一層の磨きをかけ、GTの名にふさわしい高速長距離移動の快適性を実感できるものとしています。

2軸1次バルンサー



一体鍛造ハンドルポスト



シート

ゆったりと座れる大型シートは、くつろぎ感あふれるソファ感覚のシートを踏襲しました。ライダーシートのクッション厚は56mmを確保し、また乗り手の腰を優しくサポートするバックレストは、ライダーとパッセンジャーの両シートに装備しています。ライダー用バックレストは前・後6段階(50mm範囲)に調節でき、体格を問わず多くのライダーにフィットする形状としています。今回は、よりソフトな表皮を採用し、表皮パターンも変更することで新しいスタイリングにマッチし、洗練されたイメージを演出しています。また、ハンドルとフロアステップの装備位置を最適なポジションに設定し、乗り心地に優れた乗車姿勢を実現。低いシート高やシートとフロア形状の工夫により、足着き性に優れ安心感を高めています。

